

令和7年度 富士宮市立上野小学校グランドデザイン

学校教育目標

未来を創る子

2025. 4. 1

ウェルビーイングの向上

Plan

学校経営目標

縦の接続・横の連携を強め、育てたい資質・能力の育成を図る教育活動

育てたい資質・能力

新しい考えを創り出す力

他者と協働する力

自己を振り返り、主体的に行動する力

うみだそう 新しい考えを

Do

- 「対話を通して学びを深める子」の育成
- こどもの思考に寄り添う単元ゴールの設定
- 評価する場面の精選
- 対話を深める中心発問
- 議論する道徳授業の実践
- 授業につながる家庭学習
- 個の思考の流れの見取りと支援
- ICTの効果的な活用
- 学年に応じた振り返りシートの工夫
- ナイスノートの掲示・道徳コーナーの活用
- 図書館の学習・情報センターとしての利用

Check

- 学校評価（児・保・職）・研修アンケート（職）
- 研究授業での成果と課題の把握
- 研修便り
- 授業動画の共有（ロイロノート）

Action

- 単元構想の見直し
- 家庭学習応援便りの配布
- ICT機器の効果的な活用
- 校外研修で得た学びの実践

・カリキュラム・マネジメントの充実
・教科等横断的な活用した探究的な学び
・ESDを取り入れた教育
・地域の人・ものごとを
・活用した探究的な学び

Do

- めあてをもち、振り返るための学習カードの活用
- 年間を通した体力づくり指導
- バランスのとれた食事指導
- 心と体の健康づくりのための保健指導
- 安全・安心な学校づくり

Check

- 学校評価（児・保・職）
- 朝食調査（児・保）
- 体力テスト
- 安全点検

Action

- 体育作り年間計画の見直しと周知
- 食育計画の見直しと周知
- 学校保健計画の見直しと周知
- 学校安全計画の見直しと周知

Do

- 上野小の発達支持的生徒指導に基づくこどもとの関わり
- チーム上野による生徒指導→未然防止と早期発見
- 人間関係づくりの向上（多様性を認め合い、思いやりの心を育む）を目指した異学年交流
- 自分の役割を担ったり、学級や学年に関する課題を解決したりする特別活動
- 道徳教育の重点項目「個性の伸長」
- 時間いっぱいまでの清掃活動

かかわろう えがおで

Check

- 学校評価（児・保・職）
- 職員間による情報共有（打合せ、職員会議）
- いじめアンケート
- SCによる教育相談
- いじめ、不登校、生徒指導対策委員会

Action

- 組織的生徒指導体制の確認と改善
- 特別活動の見直し、継続と改善
- 各種行事の目標、内容の見直し

のばそう 自分の力

園・中学校との接続

- 上野中・上野幼稚園との連携
- 育てたい資質・能力の共有
- 合同研修、小中連絡会の定期開催
- 相互の授業参観
- 児童生徒の交流
- 児童園児の交流

地域・外部支援者との連携

コミュニティスクール（CS）スタート
地域学校協働本部事業の活用 学校行事への協力
教育活動のPDCA（CS）教育の日 地域の方の参画
地域行事への参加（CS・区長会）企業等との連携
読書活動推進への協力（読み聞かせボランティア）
スクールカウンセラー、相談員との連携

家庭との連携

- 授業とつながる家庭学習
- 一人一台端末の活用
- 道徳の日「心のポケット」
- SNS等に関する問題の共有と連携した指導
- 早寝・早起き・朝ごはんの啓発
- 同一歩調で育む教育相談